

平成31年度（2019年度）各部局戦略計画

部局名： 企画経営部

部局長名： 中西 清純

1 重点取組方針

(1)	早期に整備する新庁舎をはじめ、保有する公共施設を限られた財源の中で最適に維持管理するため、公共施設マネジメントを全庁的に推進します。
(2)	第6次総合計画の策定及びエイジフレンドリーシティの推進に取り組みます。
(3)	市立病院経営健全化の取組を推進します。
(4)	宝塚市ICT戦略にもとづく施策を推進し、行政事務の効率化とサービスの向上を図ります。
(5)	宝塚市が「選ばれるまち」「活力あるまち」となるよう、地方創生を推進するとともに、本市の魅力を広く発信するシティプロモーションに取り組みます。

2 重点取組事項

No.	重点取組事項	具体的な取組内容
(1)	公共施設マネジメントの推進	(1) 新庁舎・ひろば整備（NTN跡地利活用）事業について、実施設計に基づいて安全かつ早期に事業を進めるとともに、福祉施設の供用開始に向けて関係機関と連携しながら進めます。 (2) 関係部局と連携しながら建物施設最適化方針を早期に策定し、その方針に基づいて廃止する建物施設や土地を処分又は貸付をすることにより生じる財源を建物施設の保全費用に充当します。
(2)	第6次総合計画の策定及びエイジフレンドリーシティの推進	(1) 基本構想の策定に向けて、市民ワークショップ「タカラ ミライ ラボ」を開催し、本市の将来都市像等について意見をとりまとめるとともに、基本計画の策定も含めて、総合計画審議会で審議します。 (2) 「お互いさま」があふれるまちの実現に向けて、行動計画に掲げた取組を推進します。
(3)	市立病院経営健全化の推進	(1) 「宝塚市立病院改革プラン2017」を推進し、市立病院の経営改善に向けて取り組みます。
(4)	ICT施策の推進	(1) AI・RPAの導入等、効果的・効率的なICT活用による行政事務の効率化とサービスの向上を推進します。 (2) 「宝塚市情報システム調達ガイドライン」を庁内に徹底し、情報システム調達の最適化を図ります。
(5)	夢・未来 たからづか創生総合戦略の推進	(1) 国や兵庫県の動向や第6次総合計画の策定状況を踏まえて、総合戦略の改訂や2021年度を始期とする次期総合戦略の策定に取り組みむとともに、地方創生推進交付金を活用しながら、魅力ある施策の展開を図ります。 (2) 「宝塚市シティプロモーション戦略」の基本方針に基づく事業を展開するほか、ふるさと納税制度を通して本市の魅力を広く発信することで、定住人口・交流人口・関係人口の増加を図ります。